

まちの先生講座 講座企画書

講師名 清野 修

講師紹介（自己紹介）

俳句歴約 28 年、飯田龍太主宰俳誌「雲母」入会、後継俳誌廣瀬直人主宰「白露」

同人、後継俳誌井上康明主宰「郭公」創刊同人、NHK 学園俳句講座講師

講座名 楽しい俳句

PRポイント（受講を希望する方に分かりやすくご記入ください）

全くの初心者、または経験者で俳句の基礎から学びたい方への俳句指導です。句会を開いて、参加者が互に楽しみつつ考えます。その場で指導講評を行い、添削指導で実力アップを考えます。また、作句のための歳時記、辞書、名句鑑賞のための本等を紹介いたします。

講座内容（教えていただく内容、スケジュール等 具体的にお書きください）

【1コマ目】俳句、句会とは

- ① 俳句とは（季語、五七五の有季定型）
- ② 人生を、自然を、日ごろの思いの丈を詠う。
- ③ よい句を作るために（写生とはなにか）
- ④ 句会とは？（ひとりよがりの句にならぬよう互に楽しみつつ向上する方法、場）
- ⑤ 本講座の句会の概要（出句、清記、選句、披講、講評、添削指導等）
- ⑥ 次回講座の準備（プリント配布等）

【2コマ目】第1回句会

- ① 出句（自宅で3句作成、短冊、個人句用紙提出）
- ② 清記用紙に提出句記入。順次回覧
- ③ 選句（回覧の清記用紙より良いと思った句5句を選句用紙に記入）
- ④ 披講（選句用紙を読み上げる、作者判明）
- ⑤ 指導 ・ 講評（作品のよいところ、改善点の指導）
- ⑥ 添削指導（出句3句を書いた個人句用紙提出、添削をして次の句会で返却、指導）

【3コマ目】第2回句会

- ① 提出の個人句用紙の添削により、改善点、作句の骨法の指導）
- ② 句会（第1回と同じ）
- ③ 希望者のみの添削指導（個人句用紙と返却用封筒提出、なお同封筒には切手、郵便番号、住所、氏名を記入）

持参いただくもの

筆記用具、配付したプリント

使用教材

配付するプリント